


	手術前日(入院) /	手術 当日 /
観察	状況に応じて、体温、脈拍、血圧を測定します	手術後は痛み、出血、等の観察を行います 手術後の苦痛などあれば我慢せずお知らせ下さい。ちょっとした変化でも医師、看護師にお知らせ下さい。
	自由にお過ごし下さい 走ったりベッド上で飛び上がって遊ぶのはやめましょう	回復の具合に合わせて動けますが、なるべく安静にしましょう 手術後の初回のトイレは看護師が付き添います
食事	通常通りの食事が食べられます ミルクが飲めます	手術時間、年齢によって術前食事制限がこととなります 【1歳未満】 手術時間が午前中:3時以降食事はやめて下さい。7時まで飲水できます 手術時間が12~15時:6時以降食事はやめて下さい。9時まで飲水できます 手術時間が15時以降:9時以降食事はやめて下さい。12時まで飲水できます 【1歳以上】 手術時間が午前中:前日21時以降食事はやめて下さい。7時まで飲水できます 手術時間が12~15時:前日21時以降食事はやめて下さい。9時まで飲水できます 手術時間が15時以降:8時以降食事はやめて下さい。12時まで飲水できます
		飲水は水、茶、スポーツドリンクのみ。それ以降は飲水・食事はやめて下さい。 ※帰室3時間後、お腹の動きを確認してから、飲水(ミルクも可)ができます
清潔	手術の準備として入浴、洗髪をしましょう	お風呂には入れません
診察・処置	入院後、病棟内の診察室で診察があります	朝の診察はありません
薬物療法	点滴	手術室より点滴が入ってきます 帰室後、抗生剤の点滴を行います
	内服薬	常備薬を看護師が確認します (手術日に常備薬を内服するかは医師に確認してからお知らせします)
	臨時薬	
説明・指導	・入院生活上の留意点を説明します ・入院診療計画書をお渡します 看護師から退院までの経過、手術についての話があります ・ベッドの周りを片付けましょう。ベッド柵は乗り降りしない側は常に上げておき、乗り降りする側は必要時上げて使用しましょう。 ・赤ちゃん用ベッド使用時は、常に柵は上げておきましょう。ベッドの高さは一番低くしましょう。 ・病棟内を走らないようにしましょう。 ・ベッド上で飛び上がって遊ばないようにしましょう。 以上のことが守れているか看護師が確認します。	手術は : 頃の予定です 手術室に行く前にトイレ、手洗い、着替えを済ませて下さい。手術室までは保護者の方と一緒に歩いて又は抱っこでいきます。帰りはベッドで帰ってきます。
目標	入院中の予定がわかる 手術後に注意することが分かる ベッドから落ちない、転ばないように注意できる	ごはんの前に痛み止めを飲むことで、ごはんが食べられる 水薬の1回指示量・回数を守ることができる 痛み、出血、吐き気など身体に変化があった時は医療者に言うことができる

症状・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

扁桃摘出術クリニカルパス(小児)

No.2

	手術1日目 ／	手術2日目 ／	手術3日目 ／	手術4・5日目 ／	手術6日目 ／ (退院)
観察	状況に応じて、体温、脈拍、血圧を測定します 手術後は痛み、出血、等の観察を行います 手術後の苦痛などあれば我慢せずお知らせ下さい。ちょっとした変化でも医師、看護師にお知らせ下さい。 				
	自由に動けますが走ったり、ベッド上で飛び上がって遊ぶのはやめましょう 大きな声をだしたり、ガラガラうがい、のどのかさぶたがはがれ出血が起きやすくなるためやめましょう 				
食事	朝から流動食がでます。夕より3分粥がでます。	昼より5分粥がでます	朝より7分粥がでます(昼・夕はそうめん)がでます		
	脱水予防のために水分を1日に500mL以上摂取しましょう 病院食以外で食べたい物は医師・看護師に確認しましょう 				
清潔	体を拭くことができます	シャワーを浴びることが できます(シャンプーは できません)	シャンプーがでます  入浴はできません(温まることで出血する可能性があるため) のどの奥に触れないように歯磨きをしましょう		
診察・処置	毎日診察があります(9時30分頃放送が入り、病棟医が行います) 				
薬物療法	点滴	補液の点滴があります	補液の点滴があります	補液の点滴があり ます	
	内服薬	朝のみ抗生剤の点滴があり ます (食事、水分摂取良好であれば術後2日以降に点滴の針を抜きます)			
	臨時薬	鎮痛、止血剤を食事の30分～1時間前に飲みましょう(朝、看護師がお渡します) カロナールは痛みが治まってきたら飲む回数を減らしましょう 			
説明・指導	看護師から手術後の食事の注意点について説明があります(手術後1日目) 薬剤師から薬についての説明があります			退院後の生活について用紙を用いて説明します	退院日に次回の外来について説明し予約券をお渡しします(必要時内服薬をお渡しします)
目標	ごはんの前に痛み止めを飲むことで、ごはんが食べられる 水薬の1回指示量・回数を守ることができる 痛み、出血、吐き気など身体に変化があった時は医療者に言うことができる ベッドから落ちない、転ばないように注意できる			退院後の生活で注意することがわかり、出血しないように生活できる	

症状・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。